

# 勢小だより

平成31年1月10日  
勢和小学校

本年もどうかよろしく  
お願いいたします

旧年中は、日頃の学習や、運動会、学習発表会等の行事で子どもたちのために様々なご支援やご協力をいただき本当にありがとうございました。

おかげで、四月に入学した一年生は新入生を迎えるべく、もうすでにしっかりしたお兄さんお姉さんの顔つきになり、六年生は卒業生の風格を持ちつつあります。子どもたちの成長には本当に目を見張るものがあります。

職員一同、本年も保護者や地域の方々の日頃のご支援・ご声援に忘れられるよう、全力で、子どもたちと共に、勢和小学校を一層魅力ある学校にしていきたいと決意を新たにしております。

今後とも変わらぬご支援よろしくお願  
い申し上げます。

二〇一九年一月

勢和小学校職員一同



## 1月～2月の予定

### 1月

- 1 1日(金) 杉山亮(あきら)さんものがたりライブ  
低学年(4限) 高学年(5限)  
勢和図書館では10日夜7:30～
- 1 6日(月) なわとび集会(3・4限)
- 1 8日(火) 自由参観(午前)  
親子防災学習(午後)  
4年SOCS「みそ作り」(3・4限)
- 2 4日(木) スクールカウンセラー(高先生)来校
- 2 5日(金) 3年SOCS「とうふ作り」(1～4限)
- 3 0日(水) ノーメディアデー  
みえスタディチェック
- 3 1日(木) スクールカウンセラー(高先生)来校

### 2月

- 1 日(金) ※短縮4限授業(12:50下校)  
※この日の午後は、殆どの職員が「英語教育実践研究大会」に参加する関係で、授業を午前中までとさせていただきます。ご理解願います。
- 5 日(火) 6年SOCS「献立決め」(3限)
- 6 日(水) スクールカウンセラー(高先生)来校
- 7 日(木) 来年度入学児童一日入学  
(1年生の児童が参加します)
- 1 1日(火) 建国記念の日
- 1 4日(木) スクールカウンセラー(高先生)来校
- 2 1日(木) 6年SOCS「勢和定食作り」1～4限
- 2 2日(金) ノーメディアデー
- 2 8日(木) スクールカウンセラー(高先生)来校

# 校長のつぶやき



○△◆□…?

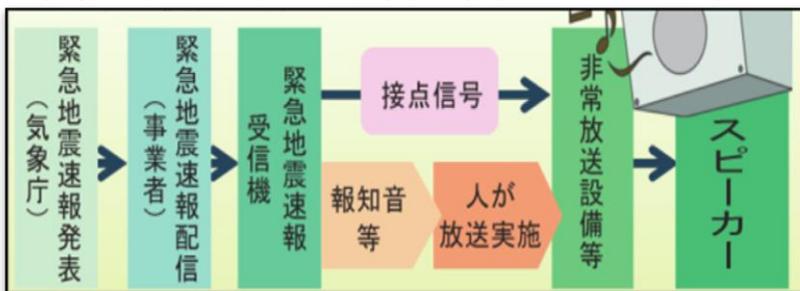
「親子防災」に是非ご参加ください～天災は忘れた頃に必ずやってきます…

1月18日に親子防災学習を予定しています。

これは、多気町社会福祉協議会と町内の学校が連携して毎年2校を対象に実施しているものです。当日は三重大学の川口淳先生をはじめとして、災害ボランティアの方々、民生児童委員の方々等たくさんの方々にも協力していただき、親子で防災について考える機会を持ちます。お忙しい折ではありますが、是非、ご協力、ご参加をお願いいたします。

本校では、災害時や不慮の事故への対応として、年間3回の避難訓練と、職員・保護者向けに3回の心肺蘇生講習会を実施しています。2月に予定しています避難訓練では、大きな地震発生時に先生の指示がない状況を想定して、子どもたちが自分の命を守る行動がとれるよう、予告なしで実施します。

訓練の始まりの合図は、学校に設置されている、緊急地震速報受信機の「試験放送」を利用します。



「震度5、10秒前、9・8・7…」というような放送で、机などを使って身を守る姿勢をとり、揺れがおさまってから、職員の指示で、落下物等に気を付けながら運動場に避難をし、点呼を受けます。

↑(上図のような緊急地震速報装置が2012年度から全国の学校に配置されています)

訓練開始時刻を知らせない訓練の時は、初めびっくりする子どもたちもいますが、ほぼスムーズに運動場に避難できています。

しかし、日常生活の中では、このようにスムーズに避難ができるとは限りません。

子どもたちが普段学校にいる時間を1日約7.5時間、年間授業日数を200日とすると、学校にいる時間はなんと1年の内、約17パーセント弱なのです。1年の8割以上はご家庭等、学校外にいることとなります。いざという時、自分で判断しなければいけない事態は、普通に起こると考えるべきです。そして、たとえ安全に避難できたとしても、避難後に電気・水道・ガスなどのライフラインの問題に加えて、携帯電話などの通信手段も全く使えなくなることも予想されます。

よく言われる「天災は忘れたころにやってくる」という言葉は、90年以上も前に寺田寅彦が言った言葉だそうです。未曾有の被害が出た東日本大震災でさえ、特に、大きな被害がなかった地域の人々の記憶からはもうすでに薄れつつあるのではないのでしょうか？忘れないようにすることが、災害対策の第一歩なのかもしれません。

阪神・淡路大震災：1995年(平成7年)1月17日5時46分

新潟県中越地震：2004年(平成16年)10月23日17時56分

東日本大震災：2011年(平成23年)3月11日14時46分

熊本地震：2016年(平成28年)4月14日21時26分

北海道胆振東部地震：2018年(平成30年)9月6日3時7分

忘れないようにしたいですね!

ご家庭では、常日頃の備えとして、**家具の固定(特に寝室)、懐中電灯やスリッパを手探りで探せる位置に置いておく、非常時用の水を確保**等の準備と共に、**避難場所を事前に確認**しておくことが重要です。「学校で避難訓練したんやってな…」と お子さんと話し合う機会を持って、いざという時の備えについて話し合ってみてください。わかっているけどできないのがいざというときの備えです。

当り前のことですが… **備えは災害が起こる前にしかできません。**